記入例

課税標準の特例となる資産を所有されている方の記入方法（特例に該当するすべての資産についてご記入ください）

○太枠で囲まれた各項（ 1 ～ 12 ）の内容を記入してください。

法人の場合は、法人名称を記入してください。

令和 8 年度償却資産 課税標準特例該当資産届出書

4: 1 枚中 1 枚目

1 所有者住所(法人にあっては本店所在地)	2 所有者氏名	3 資産所在地
韮崎市水神1丁目3-1	韮崎 株式会社	韮崎市水神1丁目3-1

5 所有者コード: 0 1 0 0 0 0 0 1

6

適用項目	資産種類	資産件数	取得価格	評価額	課税標準額	減額分
		件	円	円	円	円
第15条項（44）	構築物					
	機械及び装置	2	17,000,000			
	船舶					
	車両及び運搬具					
	工具、器具及び備品					
	合計	2	17,000,000			
第条項（）	構築物					
	機械及び装置					
	船舶					
	車両及び運搬具					
	工具、器具及び備品					
	合計					

【資産件数】
課税標準の特例に該当する資産件数を記入してください。

【取得価格】
適用項目別に資産種類ごとの対象資産の合計取得価格を記入してください。

【特例適用項目】
課税標準の特例が適用される根拠となる項目を記入してください。

【取得年月】
年号欄には３：昭和・４：平成・５：令和として記入してください。

特例内容	種類	特例コード	評価額(円)

7

行数	申告区分 種類	年号	年度	頁	行数	8 資産の名称等	9 特例適用項目	10 取得年月 年号	年	月	11 耐用年数	12 取得価格	特例コード	令和 年度評価額
1	2	5	07	001	10	油圧シャベル	法第349条の3第 項 法附則第 15条44項	5	07	07	06	10000000		
2	2	5	07	001	11	産業用ロボット 製造設備	法第349条の3第 項 法附則第 15条44項	5	07	10	12	7000000		
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														

【申告区分】
種類別明細書の課税標準の特例対象新の「種類」等を記入してください。

【資産の名称等】
資産の名称は20文字以内で記入してください。

【耐用年数】
法人税及び所得税における法定耐用年数を記入してください。

【取得価格】
当該資産の取得価格を記入してください。

課税標準特例該当資産届出書（提出用）